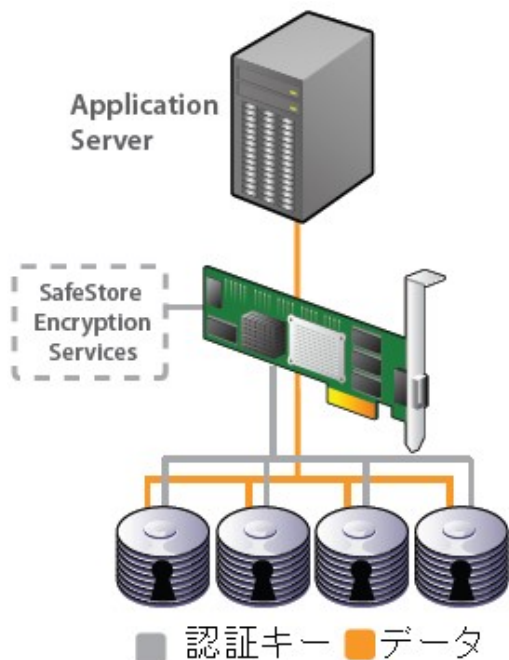




LSI MegaRAID 9260DE-8i/9280DE-8eは、ローカル・キー・マネジメント機能と SafeStore Encryption Serviceを用いることで、不正アクセスやドライブの盗難や紛失やリパーパスによるデータ変更からドライブ・データを保護し、強固なセキュリティ機能を提供します。

世界初！データ漏洩対策 6Gbps SASRAIDカード



任意の文字列、または自動で認証キーを作成

カードは暗号化対応HDD*に認証キーを使用してアクセス

ディスクを外しても認証キーが無ければアクセス不可



安全に再利用



安全に廃棄処分

* Seagate SED (Self-Encrypting Drive) シリーズなどの暗号化対応HDDが必要です。

確実なデータ保護 FDE(Full Disk Encryption)

暗号化の国際標準NIST*提供の暗号キーAES*を実装し、ユーザーデータやシステムファイルなど全てのデータをハードディスクごと全て暗号化しています。

また、Seagate社、IBM社と3社協同のプロジェクトであるFDE SecurityLeadersでもその実力を発揮しています。

*NIST (National Institute of Standards and Technology)
AES (Advanced Encryption Standard)

シンプルな設定

SafeStoreローカルキーマネジメントは3ステップでHDDへの認証と起動時の認証の設定 (Option) が可能なシンプルな作りになっています。

これにより、管理者は個々のドライブの暗号化を管理したり、既存のアプリケーションに影響を与えることもなく、簡単かつ安全に運用が可能です。

低負荷な暗号化

LSIのSafeStoreEncryption Serviceは、暗号化プロセスにおいて、パフォーマンスに影響を与える事はございません。

また、市販の暗号化ソフトウェアや一部ハードウェアは、ホストマシンのCPUリソースを使用しますが、本機能はホストのCPUを使用せずに暗号化を行います。

安価にデータ消去

データの消去やHDDの安全な廃棄には専門の業者がありますが、それはとても高価なサービスで、取り扱うデータ量が多ければ多いほどコストは増えます。LSIのInstantSecureErase機能を使用すれば、消磁処理や上書き処理、破壊処理に比べて、遙かに簡単で安価な廃棄や再利用が可能です。

お問い合わせは アスクSSS営業部 → sss@ask-corp.co.jp

その他技術情報は → <http://www.ask-sss.com/tech/>

この情報は(株)アスクからお客様に対する技術情報で、製品の動作を必ずしも保証する物ではありません。